



国際インターンシップ

インターンシップ推進室 特任准教授 古川浩規
(キャリア支援センター キャリア教育部門 所属)

目的

諸外国の企業や政府機関等の**グローバル環境下**で
現地職員と行動を共にし、

英語等外国語による実務研修を通し、

- 課題設定
- チームワークによる業務展開
- 目標達成の手順
- PDCA、OODA (ウーダ) ループ

等を体得することで

将来社会でのグローバルリーダーを目指す。

【キャリア支援センター】

入学年次から学びに対する目的意識を育むキャリア教育を行い、

- 社会や職業への関心を高める
- 修学と社会とのつながりを理解させる
- 就職年次には学生にとって有益な就職の実現に向けた就職支援

を実施

【倫理・キャリア教育科目】

1年次		2年次		3年次			
1学期	2学期	3学期	4学期	5学期		6学期	
キャリア教育基礎	アカデミックスキルズ(秋)		キャリアデザイン	イノベーション総合コミュニケーションデザイン1	インターンシップ	イノベーション総合コミュニケーションデザイン2	知的財産権
				キャリア教育リーダー	インターンシップ(海外)	技術者倫理	ベンチャービジネス概論

単 位

- 履修の際は学習要覧を参照。

科目名： **学 域**「インターンシップ（海外）（Ⅰ類・Ⅱ類・Ⅲ類）」
大学院「大学院インターンシップ（海外） / （海外・長期）」

課程・年次	実習期間	単位数
学域生（主に3年次）	90時間以上 （3～4週間がベター）	2
大学院前期（主に1年次） 大学院後期（主に1～2年次）	90時間以上	2
	180時間以上 （5週間強以上）	4

流れ

学域2年後期 / 学域4年後期

- インターンシップ推進室来訪
(行先の相談開始)

学域3年前期 / 大学院1年前期

- インターンシップガイダンス
- (5月頃) 派遣先選定本格化
- (6月頃) 派遣先内定
- (7月頃) 派遣準備
- (8月～9月頃) 現地へ派遣

実施する事項 (派遣前)

- テーマ設定、英文での応募資料作成
- 指導者との受入れ面談
- 宿泊先、航空券、ビザ等の準備

実施する事項 (派遣中)

- 週報作成

実施する事項 (派遣後)

- 報告書作成・成果報告会 (英語)

渡航費助成

- JASSO奨学金（一定の家計基準や派遣期間を満たす場合の渡航支援金もあります）

奨学金額：外務省指定の派遣地域ランキング、派遣期間で決まる

指定：12万円/月、甲：11万円/月、乙：9万円/月、丙：8万円/月

支給資格：① 日本国籍又は日本永住権が必要

② TOEIC：550点以上、TOEFL iBT42点以上、IELTS5.0以上

③ 前年度GPA \geq 2.30 等

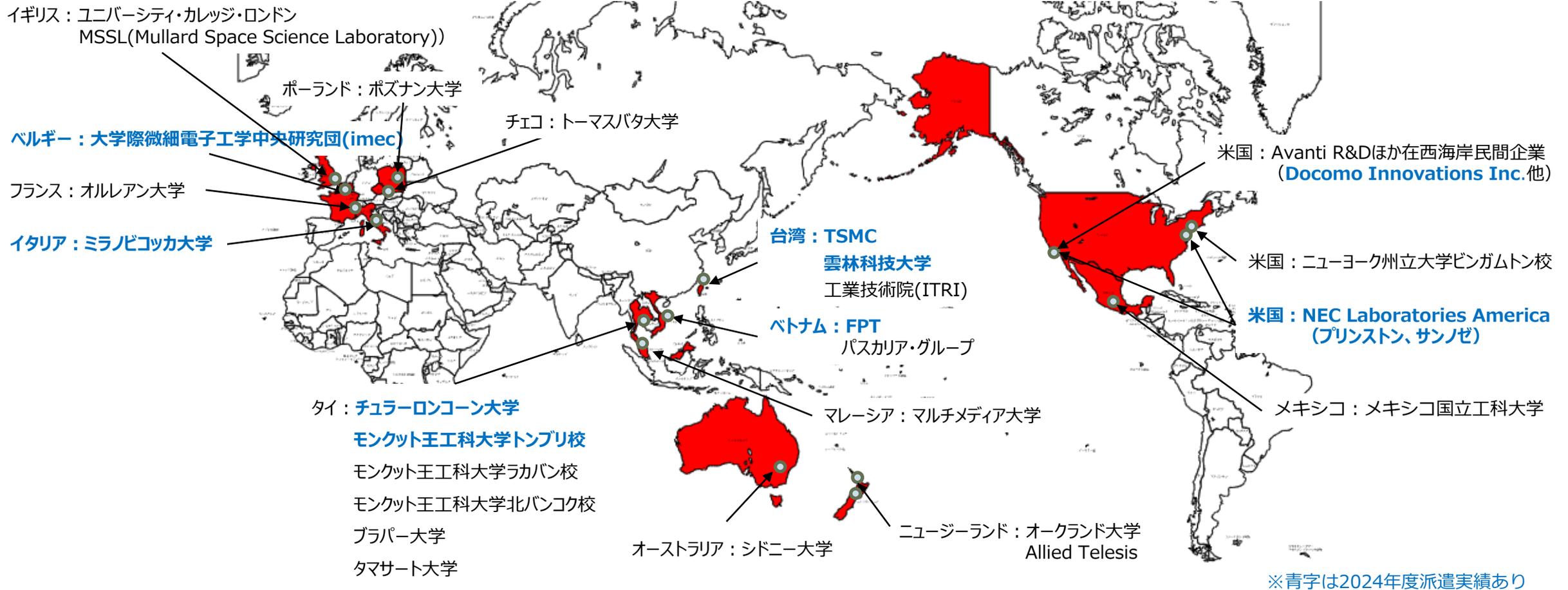
- UEC基金による渡航助成（国籍問わず）

- 公益財団法人 丸和育志会 – 自分で考え・仲間を作り・実践 <https://maruwa-ikushi.org/>

- 国内最大の奨学金サイト「ガクシー」 <https://gaxi.jp/>

- 国際教育センターHP <https://www.fedu.uec.ac.jp/studyabroad/scholarship/Scholarship-StudyAbroad.html>

主な派遣国と派遣先



連絡先

インターンシップ推進室

E-mail: intern-group@gl.cc.uec.ac.jp

各教職員連絡先

特任准教授 古川 E-mail: furukawa@uec.ac.jp

事務 風間 E-mail: yokokazama@uec.ac.jp

皆さんの参加をお待ちしています！